

先端科学技術研究科 修士論文要旨

所属研究室 (主指導教員)	自然言語処理学 (渡辺 太郎 (教授))		
学籍番号	2011294	提出日	令和 4年 2月 25日
学生氏名	吉成 祐貴		
論文題目	不特定多数の人がアノテーションに参加できるツール「ダレカノ」および「Comment Share」の開発と性能評価		
要旨			
自然言語処理技術の発展により、データセットの量が十分であれば、人間と遜色ない性能を発揮する言語モデルが開発されつつある。しかし、実世界のデータセットには十分な量がないものもあり、効率よくアノテーションを行うことは重要である。本研究では、不特定多数のユーザーによってアノテーションされることを目指した新たなアノテーションツールとして「ダレカノ」と「Comment Share」を提案する。ダレカノの性能を測定するため、4人のアノテーターにテキストエディタとDoccanoとダレカノそれぞれでアノテーションをしてもらう実験を行った。実験の結果、ダレカノはアノテーションの質を落とすことなく他の2つのツールよりも単位時間あたりに多くの文をラベル付けすることができることが分かった。			